

東根市に新設する中高一貫教育校の校名について

1 校名

「高い志」「創造的知性」「豊かな人間性」を基本理念とし、平成 28 年 4 月に東根市に新設する県内初の併設型中高一貫教育校の校名は、次のとおりとする。

やまがたけんりつとうおうがっかんちゅうがっこう

山形県立東桜学館中学校

やまがたけんりつとうおうがっかんこうとうがっこう

山形県立東桜学館高等学校

- 県内初の併設型中高一貫教育校を設置する東根市は、^{さくらんぼ}桜桃の生産量日本一であることから、「東」と「桜」の二文字を組み合わせ、さらに「学館」で中高一貫の学びを表現した。
- 「東」は日の出の方角であり、新たな歴史の始まりを意味し、「桜」は日本を代表する花である。人間力に満ちあふれ、桜のように誰からも愛されながら、これからの新しい時代を切り拓いていく人を育てる学び舎となるよう命名した。

※山形県県立学校設置条例の改正（平成 27 年 6 月議会予定）までは仮称として使用する。

2 選定経過

- 平成 26 年 6 月 1 日から 6 月 30 日までの公募期間中に寄せられた校名案は、応募総数 331 件、応募校名数 271 点。
- 新設する中高一貫教育校の基本理念や地域性、親しみやすさなどから、「東桜学館中学校・東桜学館高等学校」を選定。

[応募が多かった校名案（応募数）]

東根中央(24)、東根(10)、桜華(8)、桜東(5)、東桜(4)など